

## 新規就農先輩の軌跡 NO. 6

<p>新規就農者の素顔</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p>
<div data-bbox="229 264 746 651" data-label="Image"> </div> <p>氏名：門積良幸（かどづみよしゆき） 住所：赤穂郡上郡町 年齢：31歳</p>	<p>農地：118a（借地 88a） 施設：ビニールハウス 1775 m<sup>2</sup> 経営内容： ・ベビーリーフ 18a ・露地野菜 10a ・水稻 90a 労働力：本人のみ 出荷先：レストラン・ホテル等 40ヶ所で販売</p> <div data-bbox="919 618 1311 913" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="919 913 1334 981" data-label="Caption"> <p>無農薬野菜栽培状況</p> </div>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>1998年 鯉渕学園卒業 2003年 野菜栽培専門会社で無農薬栽培西洋野菜を担当 2005年 パラオへ出向し、技術指導 2008年 就農、ハウス 1199 m<sup>2</sup>、3棟でスタート 2010年 ハウス 576 m<sup>2</sup>を増設 現在に至る。</p>	<p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間が自由に使えること。</li> <li>・自然と共に働けること。</li> <li>・創意工夫で収益が上がること。</li> <li>・販売先は40箇所、人が人を紹介して販売先の輪が広がった。</li> </ul> <p>○苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1人なので時間配分が難しい。</li> <li>・けがや病気になった時に困った。</li> <li>・台風9号災害で収穫が1ヶ月不能になった。</li> </ul>
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<p>専業農家の祖父の影響が強く在学中に農業に興味を持った。更に鯉渕学園、野菜専門会社で栽培技術を習得したハウス栽培（73棟）をまかされる。パラオへ技術指導で自信を得た。</p>	<p>「新鮮、安全、安心な農産物」で販路拡大をしてきた。自分が自信を持って栽培した野菜は必ずわかってくれる人がいる。信念を持って栽培することが大切。</p>